

感染予防対策に関するお願い

当劇場を利用するにあたり、以下の項目をご一読いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

■ はじめに

こちらのガイドラインは行政の公演実施に関する要請、ガイドラインを元に当劇場の運営に則した形で作成したものです。

今後の感染状況、行政の要請等に伴い当ガイドラインは適宜改正いたします。

当ガイドラインに記載のない事項に関しましては、当劇場の利用規定に準ずるものとします。

■ 公演スタッフ、出演者の感染予防対策

公演を開催するにあたり、スタッフ、出演者、公演に関わる全ての方に以下の項目の遵守をお願いいたします。

1. 手洗い・消毒の徹底

来場時だけでなく、劇場内で過ごされる際はこまめに手洗い・手指消毒をお願いしております。

また、利用される場所や物品のこまめな消毒にご協力をお願いいたします。

劇場内に消毒液を設置している箇所もございますが、必要に応じて主催者側での消毒液のご用意をお願いいたします。

2. マスクの着用の徹底

公演関係者のマスク着用の徹底をお願い致します。マスクは鼻まで覆い、不織布マスクの着用をお願いいたします。

また、出演者は舞台上以外では必ずマスクの着用をお願いいたします。

3. 発熱、体調不良時の来場自粛

37.5℃以上の発熱や咳などの症状がある場合はスタッフ出演者関わらず来館を控えていただいております。

また、2週間以内に海外渡航歴がある場合や新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触が認められる場合にも来館をお控えくださいますようお願いいたします。

4. 密集・接触の回避

・楽屋、舞台袖など密になりやすい場所でのソーシャルディスタンスの確保をお願いいたします。

・楽屋での面会はお控えください。

・プレゼント、お花などの差し入れはお控えください。

5. 換気の徹底

- ・公演の前後はできるだけ長い時間客席の扉を開けておくようにし、換気ができるよう工夫をお願いいたします。
- ・楽屋、舞台裏などでもできるだけ扉を開けた状態にして密な空間の防止にご協力ください。

6. 公演関係者の情報把握について

公演関係者、スタッフの氏名及び連絡先の情報を把握していただき、万が一感染者が発生した場合は保健所等公的機関への情報提供いただけるようご協力をお願いいたします。

7. 舞台周辺での感染対策

- ・できる限り、密集状態にならないように工夫を行ってください。
(作業等の区域を分ける、時間差で作業を行う、最小人数で行う等)
- ・備品などを使用した後は各自で消毒を行うようお願いいたします。
- ・機材を使う前後では必ず手洗い・消毒を行なっていただきますようお願いいたします。
- ・道具、機材はできるだけ共用は避け、やむを得ず共用する場合は必ず消毒をこまめに行うようお願いいたします。
- ・マイクやトランシーバーなど、飛沫がつくものに関しては使用者を限定し使用者が変わる場合には必ず消毒を行ってから受け渡しをするようお願いいたします。
- ・消毒液を劇場で用意しておりますがそれ以上の対策をされる場合は主催者様側でご用意していただきますようお願いいたします。

2022年6月11日現在

上記の内容は予告なく変更される場合がございます。ご了承ください。